

株式会社アールシーコア

2022年3月期第2四半期 決算説明会



2021年11月19日



証券コード7837

I. 2022年3月期 第2四半期 連結決算概要

- 1) 上期業績のポイント …P1
- 2) 連結損益の状況 …P2
- 3) 連結財務の状況 …P3

II. 通期連結業績予想

- 1) 2022年3月期連結業績予想 …P4

III. 営業状況と経営施策

- 1) BESSファンづくり促進 …P5-6
- 2) BESSパートナーズ改革 …P7
- 3) 新規事業の推進
 - ① 禁ぐらし開発 …P8-10
 - ② 新IAMGO事業 …P11-13

IV. BESSは “Make Market” …P14-17

[免責事項] 当資料には将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性を内包するものです。経済情勢や市場動向、経営環境の変化などにより、予想と異なる可能性があることにご留意ください。また、当資料の内容については細心の注意を払っておりますが、当資料に関するすべての事項について、新規性、正確性、有用性、特定目的への適合性、機能性、安全性に関し、一切の保証をいたしかねますのでご理解ください。当資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

I

2022年3月期第2四半期 連結決算概要

1) 上期業績のポイント

■新型コロナウイルス感染拡大の影響

- 集客、受注面**)新規来場者は、感染防止のための行動制限等によって大幅に減少した前年同期並みに留まるなど厳しい事業環境となったものの、契約高は前期比で114%と伸長し、コロナ前の水準にまで回復。
- 売上、利益面**)コロナ禍に端を発した木材価格の高騰・調達難(ウッドショック)による部材納期・工期の長期化、及び利益率の圧迫等により損失を計上。

■当期の取組

①コロナ禍における積極営業策

- 新・営業フローによる営業効率の向上。
- 東京・代官山「BESS MAGMA」のリニューアルオープンによるブランド発信強化。
- 「禁ぐらし開発」「新IMAGO事業」等の新規事業の開発推進。

②ウッドショック対策

- 調達政策** ⇒材種の見直し、調達ルートの数化等によるコストアップ抑制。
- 販売政策** ⇒販売価格の改定及び対販社(FC)取引条件の改定を実施。

2) 連結損益の状況

コロナ影響による集客減は継続も、受注・売上は回復傾向

(単位:百万円)

区分	21年3月期			22年3月期			前年同期比
	上期	下期	通期計	1Q	2Q	上期計	
契約棟数(棟)	375	351	726	160	292	452	121%
契約高	7,443	6,170	13,613	3,039	5,415	8,454	114%
契約残高	14,256	12,649	-	12,019	13,280	-	93%

売上高	7,623	8,167	15,790	3,848	4,375	8,223	108%
売上総利益 利益率	2,011 26.4%	2,392 29.3%	4,403 27.9%	1,086 28.2%	1,167 26.7%	2,254 27.4%	112%
販管費 売上高比	2,390 31.4%	2,266 27.7%	4,656 29.5%	1,175 30.6%	1,143 26.1%	2,319 28.2%	97%
営業利益 利益率	▲379 ▲5.0%	127 1.6%	▲252 ▲1.6%	▲89 ▲2.3%	24 0.6%	▲64 ▲0.8%	(+314)
経常利益	▲392	35	▲357	▲99	18	▲81	(+310)
親会社株主に帰属 する純利益	▲331	▲167	▲534	▲17	▲4	▲21	(+309)
1株当たり 配当金額	10円	10円	20円			15円	(+5円)
ROE			▲16.7%			-	-
DOE			2.6%			-	-

■受注・売上回復
 ・集客は回復半ばも、
 営業効率の改善等
 により、契約・売上
 はコロナ前の水準
 超にまで回復

■子会社収益改善
 (BESSパートナーズ)
 ・施工利益率向上
 ・2半期連続黒字化
 ⇒投資回収ステージ
 へ移行

■コロナによるウッド
 ショック影響
 ・部材調達コスト上昇、
 納工期長期化等
 ⇒売上、売上総利益
 に影響あり

3) 連結財務の状況

① BSの状況

(単位:百万円)

区分		20/3末	21/3末	21/9末	増減額
資産	現金/預金	3,522	5,174	4,108	(▲1,066)
	売掛金等※1	2,371	1,142	1,325	(+183)
	その他流動資産	1,136	1,153	1,043	(▲110)
	土地	3,167	3,210	3,210	(-)
	建物及び構築物等※2	1,129	1,338	1,321	(▲17)
	その他固定資産	1,284	1,177	1,239	(▲61)
	総資産合計	12,611	13,198	12,248	(▲949)
負債	有利子負債	4,107	6,126	5,154	(▲972)
	その他	4,960	4,215	4,424	(▲209)
	負債合計	9,067	10,341	9,579	(▲762)
純資産	3,543	2,856	2,669	(▲187)	
自己資本比率	28.1%	21.6%	21.8%		
負債・純資産合計	12,611	13,198	12,248	(▲949)	

※1 売掛金等:売掛金+完成工事未収入金

※2 土地を除く有形固定資産計

② CFの推移

(単位:百万円)

区分	21/3期 2Q累計	22/3期 2Q累計
営業CF	▲166	30
投資CF	▲241	▲77
財務CF	2,185	▲1,021
現金等の増減	1,777	▲1,066
現金等残高	5,300	4,108

■資産・負債の状況

- 前期に新規調達したコロナ対策資金の返済及び長期借入への借換等を実施

⇒現預金、有利子負債が減少

■財務CFの状況

- 上述の借入金返済等により、財務CFが大幅減となり、現金等残高は減少

Ⅱ

通期連結業績予想

1) 2022年3月期連結業績予想

コロナ禍による逆風に正対し、対策強化。当初予想から減益も来期業績回復を目指す。

(単位:百万円)

区分	2021年 3月期	2022年 3月期		当初業績予想 からの修正
	実績	予想	前期比%	差
契約棟数(棟)	726	1,070	147%	±0
契約高	13,613	17,300	127%	±0
契約残高	12,649	—	—	—
売上高	15,790	16,500	104%	±0
売上総利益	4,403	4,770	108%	▲570
販売管理費	4,656	4,690	101%	▲350
営業利益 (利益率)	▲252 (▲1.6%)	80 (0.5%)	+332 (+2.1pt)	▲220 (▲1.3pt)
経常利益	▲357	30	+387	▲235
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲534	30	+564	▲170
1株当たり配当金額	20円	25円	125%	▲10円
ROE	▲16.7%	1.1%	+17.8pt	▲5.8pt
DOE	2.6%	3.7%	+1.1pt	▲1.4pt

【下期のポイント】

■契約面

- ・コロナ対策の行動制限緩和を追い風とし、LOGWAY戦略の効果最大発揮で通期受注1,000棟超へ
- ・新規事業「禁ぐらし開発」、
「新IMAGO事業」の全国展開開始で
新たな収益の柱へ

■売上面

- ・平準化、契約精度向上等による早期着工推進で売上回転率を向上

■利益面

- ・調達ルート拡大、販売価格の変更等によりウッドショック(原価高騰)対策強化

【業績・配当予想の修正】

- ・ウッドショック影響等による部材キット原価の高騰が響き減益予想。
対策は進めており、来期の正常化へ

Ⅲ

営業状況と経営施策

1) BESSファンづくり促進

LOGWAY戦略

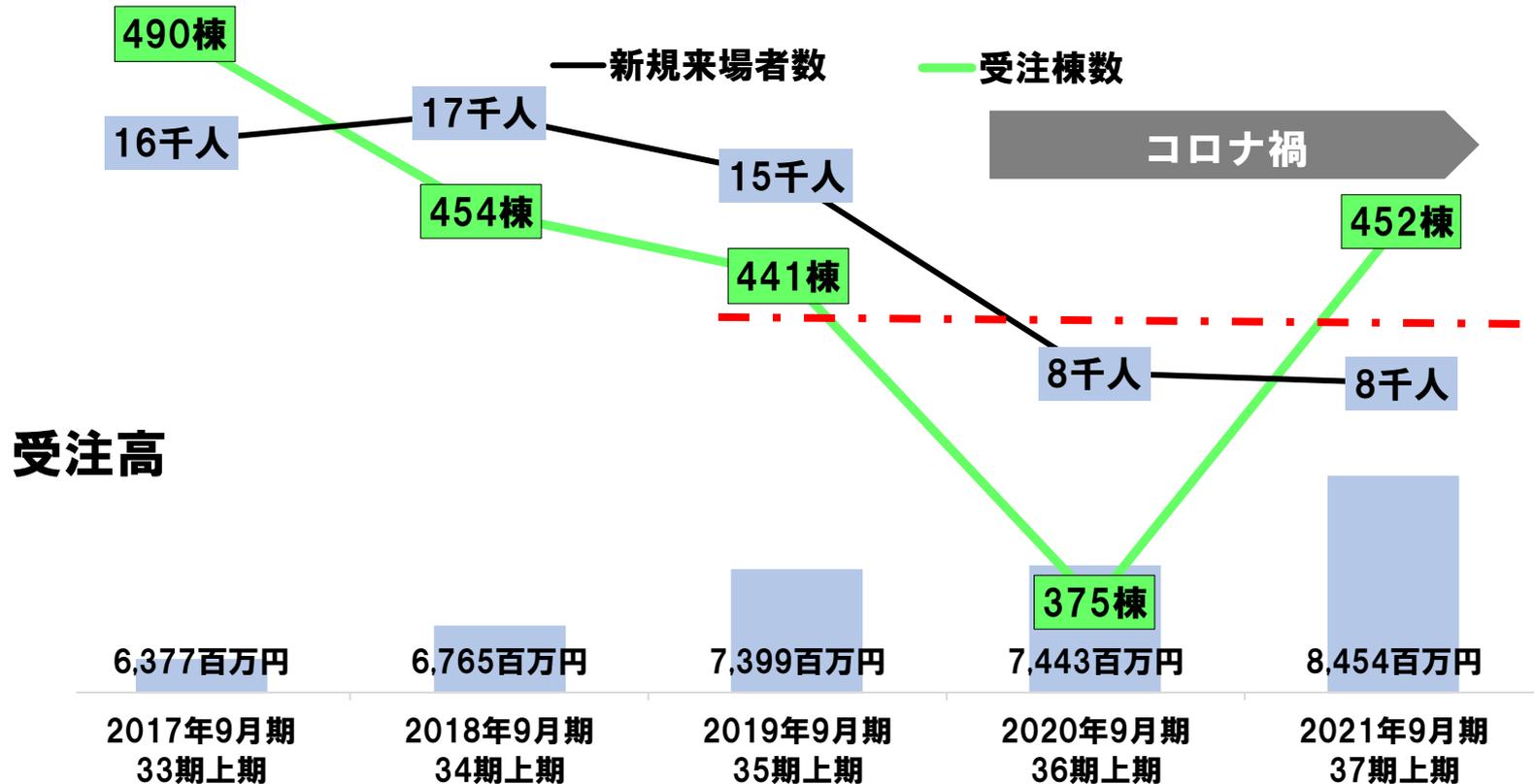


「LOGWAY戦略」の当上期実績

LWコーチャー	1,792組	・・・前期末より189組増加
LWクラブ新規入会数	743組	・・・前年同期比122%
LWクラブ未契約会員数	1,043組	・・・前期末より100組増加

1) BESSファンづくり促進

- コロナ禍の行動制限により集客減
- LOGWAYクラブ中心の新営業フロー導入により歩留向上
- 受注棟数はコロナ禍以前の水準へ回復

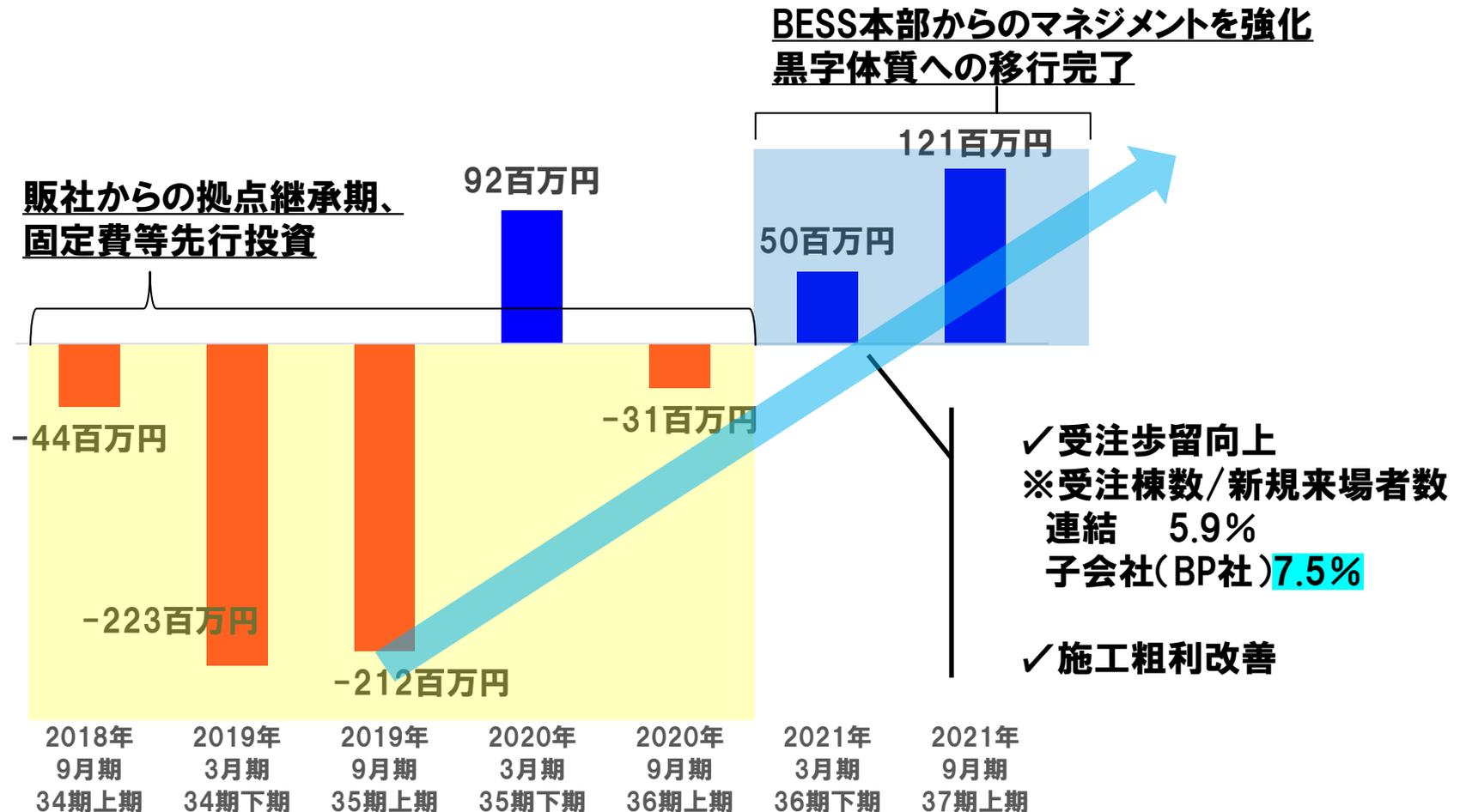


効率性 = 受注棟数 / 新規来場者数



2) BESSパートナーズ改革

- 子会社(BP社)の改革を加速し、投資回収ステージへ移行
- 37期通期は、全拠点営業黒字化へ



3) 新規事業の推進 ① 禁ぐらし開発

大事なものは感性・価値観。進みたい未来の暮らし方。

BESSの不動産事業の変遷

2007年

BESS街区

2019年

禁ぐらし開発

2021年

FuMoTo事業



街並みはオールBESS



こころのぜいたく

ふもとろっばん

禁六範

FuMoTo

人と人を、つなぐ

3) 新規事業の推進 ① 禁ぐらし開発

FuMoTo事業用地 ⇒『禁六範』導入

- 小諸市(長野県) 20区画、2022年1月*
- 那珂川市(福岡県) 25区画、2022年1月*
- いすみ市(千葉県) 10区画、2022年2月*

*日付は販売開始予定時期



小諸市

禁ぐらし用地

- 秦野市(神奈川県)
①7区画、販売中 ②11区画、販売中
- 入間市(埼玉県) 7区画、販売中
- 町田市(東京都) 4区画、2021年11月*
- 一宮町(千葉県) 6区画、2022年 1月*

*日付は販売開始予定時期



一宮町

3) 新規事業の推進 ① 禁ぐらし開発

この先、何を大切に生きていくか
「暮らし」が**目的**。新築・建替・住替え・移住は**手段**。
暮らし≫場所



*「クラシガエ・オンライン」開催中、2021年11月より全国LOGWAYへ

3) 新規事業の推進 ②新IMAGO事業



“走るログ小屋” 可動式「IMAGO」新発売

BESSのフロントエンド商品へ

- ・ 機能性ではなく感性重視のマーケット
- ・ 使い方は融通無碍



IMAGO-iter



IMAGO-X

3) 新規事業の推進 ②新IMAGO事業

販売目標

<目標台数>

今期 **150台** (2021年10月～2022年3月)

来期 **1,000台** (2022年4月～2023年3月)

<販路拡大>

**全国のLOGWAY → 車両販売特約店へ
その他販売代理店も開拓**

B2C、B2Bにおける自社販売網構築を推進

IV

BESSは “Make Market”

アールシーコア／BESSの歴史は、

Make Market の歴史

- ◆ ログハウスを自宅 …別荘の非日常を日常の楽しさにする
- ◆ 単独展示場 …良し悪しの比較でなく、好きか嫌いかで選ぶ
- ◆ LOGWAYコーチャー …「造り手」と「使い手」の関係

Etc.

||

顧客の「意志」を引出してきた歴史

自らの「意志」を見えるようにする、 新たな仕掛け

FuMoTo事業

ふもと ろぼん
禁六範

- 一つ、明るい挨拶、明るい禁。
- 一つ、されて嫌なことはなるべくしない。
- 一つ、独り占めより、共存の誇り。
- 一つ、楽しいことは遠慮なく、正しいことは控え目に。
- 一つ、フェアが原則。
受益者負担、そして原因者責任。
- 一つ、人間も自然の一部。

禁
FuMoTo

走るログ小屋

じぶん流、未来小屋。



IMAGO

さらなる Make Marketへ

IV.BESSは “Make Market”

時代は、

デジタル文明の発展で

マネー経済は異常な程進んでいるが、

必ずしも幸福の広がりと

連動しているわけではない。

寧ろ倫理観が

廃れていることが目立つ昨今である。

禁六範で一石投じたい。

この六範は慣れると心地よい。

心地よければ自然と浸透していく。

下限の倫理観がなければ、人類に未来はない。

自らの「意志」を見えるようにする、 新たな仕掛け

FuMoTo事業

ふもと ろっぽん
禁六範

- 一つ、明るい挨拶、明るい禁。
- 一つ、されて嫌なことはなるべくしない。
- 一つ、独り占めより、共存の誇り。
- 一つ、楽しいことは遠慮なく、正しいことは控え目に。
- 一つ、フェアが原則。
受益者負担、そして原因者責任。
- 一つ、人間も自然の一部。

禁
FuMoTo

走るログ小屋

じぶん流、未来小屋。



IMAGO

さらなる Make Marketへ

ありがとうございました。

株式会社アールシーコア

**ご意見、ご質問については、
下記お問い合わせ先までお願いいたします。**

〈お問い合わせ先〉

株式会社アールシーコア 経営企画部 IR担当宛て

〒150-0045 東京都渋谷区神泉町22-2 神泉風来ビル

Email : rcc_ir@rccore.co.jp